

桜守制服お披露目イベントの開催について

1. 概要

昨年度に実施した桜守制服プロジェクトにおいてデザインされた制服が、このたび、弘前市内の縫製工場で作製され、完成に伴い、さくらまつり開会式でお披露目いたします。

お披露目にあたって、桜守制服のデザイナー 菊池武夫氏、プロジェクトを実施した(株)リバーズプロジェクトの代表 伊勢谷友介氏が来弘を予定しており、お披露目と併せ、伊勢谷氏が「松陰室」を訪問するほか、菊池氏と伊勢谷氏を交えたトークショーを開催いたします。

つきましては、取材及び記事掲載方についてよろしくお願いいたします。

※ア 2③トークショーについては、4月3日(金)に先行発表した内容と同様のであることを申し添えます。

イ それぞれのイベントの詳細については、イベント期日近辺に改めて報道各社にお知らせいたします。

2. イベント概要(予定)

① 桜守制服のお披露目

【日時】 4月23日(木) 10:00~11:00

【会場】 弘前さくらまつり開会式

※10:00~10:30 開会式内でお披露目

10:30~11:00 フォトセッション、囲み取材など

② 松陰室訪問

【日時】 4月23日(木) 11:30~12:00

【鼎談者】 市長

伊勢谷友介氏

小笠原豊氏(養生会理事長)

③ トークショー【別添参照】

【日時】 4月23日(木) 14:00~15:30

【会場】 市民文化交流館ホール(ヒロロ4F)

【出演者】 菊池武夫氏

伊勢谷友介氏

龜石太夏匡氏(リバーズプロジェクト共同代表)

森本尚孝氏(センチュリーテクノコア社長)

森田修史氏(デジタルファッション株式会社)

【テーマ】 ファッション・アパレル関連など。

【入場料】 無料

問い合わせ先

弘前市商工振興部産業育成課

担当：斎藤

電話：0172-32-8106

2015年4月3日
株式会社リバースプロジェクト
弘 前 市

弘前の満開のさくらとともに・・・
伊勢谷友介・菊池武夫氏トークショー in 弘前
“桜守”制服リリース記念トークイベント開催
4月23日 14:00～ 弘前市民文化交流館ホール[ヒロロ4F]にて

「人類が地球に生き残るため」をテーマに、新たな価値とモノの創造、さまざまな社会貢献活動を行う株式会社リバースプロジェクト(本社:東京都港区、CEO:伊勢谷友介)は、弘前公園の公園緑地課担当職員である“桜守”の制服のリリースを記念し、さくらまつり初日の4月23日(木)に、代表・伊勢谷友介も参加してのトークイベントを開催します。

弘前が誇る縫製産業の活性化の道を探るべく、リバースプロジェクトを立ち上げた経緯、アパレル産業における社会課題解決にむけての活動、そして地域創成に向けての活動を紹介します。

さらに今回桜守のデザインを手がけたデザイナーの菊池武夫氏、制服の製造を手がけた株式会社センチュリーテクノコア弘前工場(本社:東京都中央区、代表取締役社長:森本尚孝)の森本社長も登壇。デジタル技術でファッション界に新しい風を吹き込む取り組みを行うデジタルファッション株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:森田修史)の森田修史氏も迎え、クロストークを挟み、今後の弘前の地域資源やファッション産業について触れながら地域活性化に向けてのフリートークを実施します。

■ トークイベント

日 時: 4月23日(木) 14:00～15:30

場 所: 弘前市民文化交流館ホール [ヒロロ4F] (入場無料)

住 所: 青森県弘前市駅前町9-20

登 壇: 伊勢谷友介・亀石太夏匡(株式会社リバースプロジェクト)

菊池武夫(デザイナー)

森本尚孝(株式会社センチュリーテクノコア)

森田修史(デジタルファッション株式会社)

定 員: 300名(先着順)

主 催: 株式会社リバースプロジェクト・弘前市

参加申込み方法: 参加申込書(別紙)に必要事項(氏名・ふりがな・日中連絡先)を記入のうえ、弘前市商工振興部産業育成課までメールまたはFAXによりお申込みください。

《メールアドレス: sangyo@city.hirosaki.lg.jp FAX番号: 0172-35-1105》

メールでお申し込みの場合は、件名を「桜守制服リリース記念トークイベント参加申込」としてください。

申込み先着順で、定員になり次第締め切らせていただきます。

**■ 桜守の制服について**

弘前市で桜の剪定や公園整備などを行う桜守(樹木医・担当職員)の方々の制服をリニューアル。伝統的な桜を次世代と引き継いでいくために、桜を未来へ継承する桜守の制服を一新し、環境・社会に配慮したエシカル素材でファッションブルにデザインされた制服を着用してもらうことで、弘前公園の桜に対する関心と、弘前市全体の景観の価値を高めていきます。制服のデザインを手掛けるのは、その独特なデザインと常に新しい世界観でファッション界を牽引し、ファッションブランド「タケオキクチ」で知られる菊池武夫氏。さらに、伊藤忠商事株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:岡藤正広)のファッションアパレル第一部機能衣料課と協業し、

Press Release

繊維メーカーの協力を得ながら、環境・社会に配慮した『エシカル素材』を利用。さらに縫製産業が盛んな弘前市で縫製・製造することで、弘前が誇るものづくりをアピールし、産業活性化につながる取り組みとしていきます。

■ 菊池武夫について

TAKEO KIKUCHIは、色気と遊び心があり、今の時代をさりげなく着こなす男性のための TOKYO 発信ブランドです。日本の高いモノづくり技術と、ブランドの歴史に裏打ちされた確かな品質をもとに、様々なライフシーンに合わせた、トータルなスタイリングを提案します。この、TAKEO KIKUCHI のクリエイティブディレクターを務めるのが菊池武夫氏。2004年、菊池武夫は一度タケオキクチのクリエイティブディレクターを後任に引き継いだ但、2012年に菊池武夫が「タケオキクチ」のクリエイティブディレクターに復帰。商品開発の枠を超えブランドプロモーション、店舗アトモスフィー、クリエイティブ表現などブランディングに関する全てのディレクションを行い、ブランドの世界観の再構築を行うと共に、これまで時代と共に駆け抜けた貴重な経験や、自身の感性をデザインを通して若い世代に伝承していきます。

■ 株式会社センチュリーテクノコアについて

弘前工場を中心として、全国に3工場と2物流センターを有し、オーダースーツを製造。お客様の信頼に応える洋服づくりを追求した結果、Made in Japanにこだわり、すべての生産工程を国内工場で行うことで、安心・安全な品質管理と納期の厳守を実現。高い水準の生産環境、洋服づくりに携わる人間の熱意が生み出す品位のあるスーツは、素材、品質ともにお客様の愛着に応える一着となつて、より豊かな生活文化づくりに寄与しています。

■ デジタルファッション株式会社について

デジタルファッション株式会社は画像処理技術とシミュレーション技術により、衣服を着て動く様子をリアルタイムに描き出す技術を開発。高度な技術開発を通して、製品開発を行っていきます。また「ファッション・オン・デマンド」は、デジタルファッションの技術によるソリューションを使うことで、全く新しいファッション提供手段を構築し、ビジネスモデルを構築。インフラとしてのネットワークを使い、いつでも、どこでも、好きなファッションを手軽に入手できる世界を追求しています。

■ REBIRTH PROJECT(リバースプロジェクト)について (www.rebirth-project.jp/)

「人類が地球に生き残るためにはどうすべきか?」という命題のもと、私たち人間がこれまでもたらした環境や社会への影響を見つめなおし、未来における生活を新たなビジネスモデルと共に創造していくために活動。代表・伊勢谷友介のもと、様々な才能を持ったアーティスト・クリエイター・プロデューサーが集結。2009年に株式会社リバースプロジェクトを設立しました。衣<HATCH YOU>、食<HOUSE475>、住<THE SPIKE SHOW>をはじめとし、教育・芸術・支援といった社会生活を営むうえで必要とされる分野での活動をクリエイティブな視点から考察・実行しています。最終的にこれらのプロジェクトを統合・組織化することで、「社会彫刻」としての《リバースヴィレッジ》という名の村が形成され、さらに世界各地で展開されることを目指しています。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社リバースプロジェクト 担当: 新納・菅原(080-3343-0114)
TEL: 03-5785-3501 | FAX: 03-5785-3502

弘前市商工振興部産業育成課 担当: 斎藤・尾崎
TEL: 0172-32-8106 | FAX: 0172-35-1105